【資料3】第6期加賀市障がい者計画(計画期間:令和3年度～令和5年度)の進捗状況について

障がい者計画の進捗状況の抜粋 ※全体版は【資料3参考資料】をご覧ください。

第6期計画の施策の体系

基本目標 1	人にやさしいまちづくり	
	施策及び 施策の方向性	(1) 障がいと障がいのあ る人への理解
		(2) 安全・安心のまちづ くり
		(3) 地域福祉の推進
基本目標 2	じりつと社会参加の基盤づくり	
	施策及び 施策の方向性	(1) 障がいのある子ども の育成・教育
		(2) 雇用・就労
		(3) スポーツ・文化芸術 活動
基本目標 3	暮らしの基盤づくり	
	施策及び 施策の方向性	(1) 保健・医療
		(2) 生活支援サービス
		(3) 相談支援・情報提供

1 人にやさしいまちづくり

(1) 障がいと障がいのある人への理解

No.	主な事業	方向性	令和4年度実績	令和5年度実績	担当部署
3	障害者週間における啓発	○ 障害者週間に合わせて、啓発ポスターの掲示や、障がい者理解に関するチラシの配布などを行います。	○ 図書館や市の玄関ホールに、障がいのある方のメッセージボードやカードを設置し、市民に向け障がい理解、啓発を図った。 ○ 3障がい連絡協議会が、理解啓発のためのポケットティッシュやポスターを市内公共施設、商業施設など計16か所に設置した。	○ 啓発ポスターの掲示やリーフレットを設置し、市民に向け障がい理解、啓発を図った。 ○ 障害者週間に『障がい理解と共生社会を目指して』と題して、障がいのある人が自ら行えること、地域ができることをお互いに考える講演会を開催した。	相談支援課 (地域包括支援センター) 介護福祉課

(2) 安全・安心のまちづくり

No.	主な事業	方向性	令和4年度実績	令和5年度実績	担当部署
2	福祉避難所の円滑な設置・運営	○ 災害時において、指定避難所では避難生活に支障を来たす障がいのある人のための福祉避難所について、設置・運営研修を実施し、円滑な設置・運営を図ります。	○ 福祉避難所の設置訓練は、コロナ禍のため展示型を主体として行った。 ○ 福祉避難所の設置について66施設と協定(うち障がい者施設11)	○ 総合防災訓練において、福祉避難所入所訓練を行った。 ○ 福祉避難所の設置運営に関する協定締結事業所(66施設)向けに福祉避難所開設・運営研修会を実施した。	福祉政策課 介護福祉課

(3) 地域福祉の推進

No.	主な事業	方向性	令和4年度実績	令和5年度実績	担当部署
1	加賀市じりつ支援協議会の開催	○ 保健・医療、教育・療育、雇用などの関係者、相談支援事業者、サービス提供事業者、当事者団体、行政機関などで構成する加賀市じりつ支援協議会において、本市の地域課題の整理、改善に向けた検討などを行うほか、障がいのある人の支援ができ	○ 会議回数は、推進会議2回、運営会議3回、各専門部会は、計15回開催 ○ つながり部会 ・障害者週間の取組で、錦城特別支援学校学生等当事者のメッセージボードを市役所や図書館、	○ 会議回数は、推進会議2回、運営会議3回、各専門部会は、計23回開催 ○ つながり部会 ・障害者週間の取組で、『障がい理解と共生社会を目指して』をテーマに講演会を開催	相談支援課 (地域包括支援センター) 介護福祉課

		る人材の育成を図ります。	市内商業施設に設置 ・民生委員と当事者の意見交換会を開催 ○ おとな部会 ・精神疾患に関する研修会を開催 ・ハローワークとの企業訪問や合同面接会の協力と事業所間のつながりの場の検討を実施 ○ こども部会 放課後等デイサービスや事業所の概要の情報共有を目的とした説明会を開催 ○ まなび部会 事業所職員を対象とした、実践報告会を2回開催	・民生委員と当事者の意見交換会を開催 ○ おとな部会 ・精神障がいに関する研修会を開催(まなび部会と共同) ・GH入居者を対象に住まいに関する意向確認のためのアンケート調査を実施 ・ハローワーク主催の合同面接会への協力と企業訪問の継続 ・計画策定に向けて地域課題や具体策について提案する ○ こども部会 ・放課後等デイサービスの情報シートとの運用と事業所間の連携強化	
--	--	--------------	---	--	--

2 じりつと社会参加の基盤づくり

(1) 障がいのある子どもの育成・教育

No.	主な事業	方向性	令和4年度実績	令和5年度実績	担当部署
1	医療的ケア児支援のための関係機関の協議の場の設置	○ 医療的ケア児が適切な支援を受けられるよう、保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関等が連携を図るための協議の場を設けます。	○ 協議の場を設置し、2回開催した。 ○ 個別ケースについては、入園や就学を迎える支援が必要なケースは関係機関を交え、支援状況・方針を話し合い、切れ目のない支援となるよう取り組んだ(8ケース)。	○ 協議の場を設置し、1回開催した。 ○ 個別ケースについては、退院後、サービス導入、就学後支援などで必要なケースに、関係機関を交え、支援状況・方針を話し合い、切れ目のない支援となるよう取り組んだ(5ケース)	子育て支援課 (子育て応援ステーション) 学校指導課

(2) 雇用・就労

No.	主な事業	方向性	令和4年度実績	令和5年度実績	担当部署
1	企業等への働きかけ事業	<ul style="list-style-type: none"> ○ 障がいのある人の一般就労と職場への定着を促進するため、市内の企業等への訪問やリーフレットの送付などにより、障がいのある人の雇用について理解を求めるとともに、職場における合理的配慮について啓発を行います。 ○ 「就労支援体制検討会」(市、基幹相談支援センター、相談支援事業所かが、こまつ障害者就業・生活支援センター、ハローワーク加賀、加賀商工会議所、就労移行支援事業所)に参画し、就労支援体制の検討を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 就労支援体制検討会を加賀市じりつ支援協議会おとな部会(就労)として実施し、ハローワークとの企業訪問や合同面接会の協力、事業所間のつながりの場の検討を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 就労事業所連絡会(就労ABいこう会)を立ち上げ、各事業所間の取組みを共有した。ハローワーク主催の合同面接会の協力や企業との座談会を実施した。 	<p>相談支援課 (地域包括支援センター) 介護福祉課</p>
2	障害者優先調達推進法の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○ 市が発注する物品又は役務の調達のうち、就労系事業所が受注可能な物品又は役務について、就労系事業所へ発注するよう努めます。 ○ 障害者優先調達推進法の趣旨に則り、広く市民等に対しても、就労系事業所の利用について働きかけを行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実績額 3,955,371円 (目標値: 3,618,255円) ○ 市ホームページに「加賀市障害者就労施設等からの物品等調達方針」、「市内障がい者就労施設等の供給可能物品及び提供可能役務一覧」を掲載。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 実績額 4,551,510円 (目標値: 3,942,649円) ○ 市ホームページに「加賀市障害者就労施設等からの物品等調達方針」、「市内障がい者就労施設等の供給可能物品及び提供可能役務一覧」を掲載。 	<p>管財課 介護福祉課</p>

(3) スポーツ・文化芸術活動

No.	主な事業	方向性	令和4年度実績	令和5年度実績	担当部署
1	作品展の開催	○ 障がいのある人が制作した作品を展示する機会を提供する作品展を開催し、障がいのある人の創作意欲の向上を図ります。	○ 障がいのある人等が制作した作品の展示会を開催(かがり火作品展・ふれあい展)。	○ 障がいのある人等が制作した作品の展示会を開催(かがり火作品展・ふれあい展)。 ○ 国民文化祭 地域文化発信事業として「錦城特別支援学校の子どもたちによるデジタル表現展」を開催	介護福祉課 学校指導課

3 暮らしの基盤づくり

(1) 保健・医療

No.	主な事業	方向性	令和4年度実績	令和5年度実績	担当部署
3	こども育成相談センター事業(再掲)	○ 発達の遅れや心配のある児童やその保護者等に対し、相談支援、発達支援、情報提供などの包括的支援を実施します。 ○ 保健・保育・福祉・教育が連携して対応し、助言や情報提供等の支援を行うための体制強化を図ります。	○ ことばの相談 20件、保育園訪問137件、学校訪問145件、専門医への紹介を実施6件 ○ こども育成支援会議の開催 6回	○ ことばの相談 23件、保育園訪問269件、学校訪問269件、専門医への紹介を実施10件 ○ こども育成支援会議の開催 6回	子育て支援課

(2) 生活支援サービス

No.	主な事業	方向性	令和4年度実績	令和5年度実績	担当部署
4	日中一時支援事業(日中ショートステイ・タイムケア)	○ 家族の就労支援及び障がい者等を日常的に介護している家族に一時的な休息を提供するために、障がい者等の日中における活動の場を確保し提供します。	○ 利用件数 360件	○ 利用件数 416件	介護福祉課

(3) 相談支援・情報提供

No.	主な事業	方向性	令和4年度実績	令和5年度実績	担当部署
1	基幹相談支援センターの設置 (相談支援機能強化事業)	<p>○ 障がいのある人が安心して暮らしていけるよう 相談支援事業所や関係機関と連携し、地域における相談支援の中核的な役割を担う基幹相談支援センターを設置します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的・専門的な相談支援の実施 ・地域の相談支援体制の強化 ・地域移行・地域定着の促進 ・権利擁護・虐待の防止 ・加賀市じりつ支援協議会の運営 	<p>○ 障がいのある方の生活相談窓口として、初期相談の役割に努め、相談支援事業所へのつながりが必要なケースの調整を行った。</p> <p>○ 対応が困難と思われるケースへの直接介入や、専門機関へのつながりを行った。</p> <p>○ 虐待ケースについては、障害者虐待防止センターの機能として、通報時の状況判断や、他機関との協働を含めて、事案の解決に努めた。</p> <p>○ 相談支援事業所連絡会の事例検討に参加し、相談支援事業所が感じる地域課題の実態把握を行い、その解決に向け、加賀市じりつ支援協議会への報告や提言を行った。</p> <p>○ 障がいのある方の地域移行に係る会議(地域移行支援会議)の開催を通して、病院と地域の援助者が長期入院患者の実態を知り、退院に向けた取組の実施に努めた。</p> <p>○ ピアサポーターの育成や活動のサポートを行った。</p> <p>○ 加賀市じりつ支援協議会の事務局運営を行った。</p>	<p>○ 障がいのある方の相談窓口として、初期相談の役割に努め、相談支援事業所へのつながりが必要なケースの調整を行った。</p> <p>○ 対応が困難と思われるケースへの直接介入や、専門機関へのつながりを行った。</p> <p>○ 虐待ケースは、障害者虐待防止センターの機能として、通報時の状況判断や、他機関との協働を含めて、事案の解決に努めた。</p> <p>○ 相談支援事業所連絡会の事例検討に参加し、相談支援事業所が感じる地域課題の実態把握を行い、その解決に向け、加賀市じりつ支援協議会への報告や提言を行った。</p> <p>○ 障がいのある方の地域移行に係る会議(地域移行支援会議)を通して、病院と地域の援助者が長期入院患者の実態を知り、退院に向けた取組の実施に努めた。</p> <p>○ 加賀市じりつ支援協議会の事務局運営を行った。</p>	相談支援課 (地域包括支援センター)